

1. ねらい

優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察等に適した「レクリエーションの森」を観光資源として紹介するため、パソコンやスマートフォンでも利用できるGoogleストリートビューを活用しました。

2. 概要

Googleストリートビューは、世界中の道路添いの風景をパノラマ写真で見ることのできるインターネットサービスで、「トレッカーパートナープログラム」に参加すると、撮影機材の貸し出し、撮影方法の説明、プライバシー保護のための画像処理、ストリートビューでの公開といったサービスを、Googleから無料で受けられます。

今回は、木曽の森林の魅力や見所、ストリートビューの利用方法を伝えてプログラムに応募しました。採用された後は、森林管理署の職員がストリートビュー専用カメラを背負って、管内で観光資源として利用されている国有林4箇所、合計23kmの遊歩道等を16人工で撮影しました。

公開された画像はGoogleマップから簡単にアクセスできますが、署のHPにも組み込み、森林・林業の歴史や文化とともに地域の見所として紹介しています。

3. 成果

発信した情報が、個人のSNSや地元観光協会のHPに組み込まれるなどの形で広がり始めています。

現地に足を運ぶことが難しい人たち、世界中のユーザーに、木曽谷の自然景観を届け、当地域の情報を発信しています。

また、撮影された箇所には非常に貴重な森林も含まれ、森林の状況を記録することで、将来的に資料的価値が高くなると考えられます。



撮影の様子

4. 問い合わせ先

木曽森林管理署
電話 0264-52-2083



QRコードをスマホで読み込むとストリートビューを活用し木曽谷の森林や林業の歴史を紹介します。